

お客様各位

外務省より、下記の通りバングラデシュ全土に「渡航の是非を検討してください」が発せられました。外務省渡航情報によりますと比較的治安は安定しているとの事ですが、弊社と致しましては現地の最新の情報を入手し、十分に安全確認をした上で旅行を実地致します。状況が悪化した場合はご連絡させていただきます。尚、お手配旅行・自由行動（旅行）中は十分ご注意下さい。

【主催企画】

(株)ピーエス観光
(国土交通大臣登録旅行業第 347 号)
〒150-0004 東京都港区新橋 3-2-7
 恭和ビル 4 F
TEL : 03 - 3502 - 4022

【お申込み】

(株)エアークリスタル
(東京都知事登録旅行業代 3-5400 号)
〒160-0018 東京都新宿区須賀町 1 番地
 サントピア四谷 1 F
TEL : 03 - 5368 - 0951

バングラデシュに対する渡航情報（危険情報）の発出（2008/06/16）

1. チッタゴン丘陵地帯を除く地域（首都ダッカを含む）：「渡航の是非を検討してください。」
- (イ) 2006 年 10 月の国会任期満了による解散とジア BNP 政権退陣後、選挙管理内閣が発足し、その後、総選挙実施を巡る政党間対立の激化による国内情勢の混乱を收拾するため 2007 年 1 月に非常事態宣言が発出されました。これまで選挙管理内閣は、2008 年 12 月末までの自由・公正な総選挙の実施を公約し、大規模な汚職・社会不正対策の他、約 8000 万人分の選挙人名簿作成作業や選挙制度改革等を進めてきましたが、他方で、各政党からは、非常事態宣言の解除、具体的な選挙実施日の公表、2007 年 7 月及び 9 月に逮捕・拘留されたハシナ・アワミ連盟総裁及びカレダ・ジア BNP 総裁の釈放等の要求が出されていたほか、政党内改革等の選挙改革も期待した進展が見られないことから、選挙内閣の公約通りに 2008 年未までの選挙が実施されるかどうか不安材料が残っていました。2008 年 5 月 12 日、アーメド選挙管理内閣首席顧問（首相に相当）は国民向けテレビ演説で、総選挙を本年 12 月の第 3 週に実施する意向を表明し、選挙の実施に向けて、選挙に関連する非常事態権限規則を適当な時期に緩和又は一時的に解除する旨発表しました。また、これまでダッカのみに解禁されていた屋内での政治活動を同日より全国的に解禁し、選挙実施、選挙改革等に関する選挙管理内閣と各政党との政治対話を 5 月 22 日より開始しました。しかし、上記アーメド首席顧問の政策演説に対し、各政党は、非常事態宣言の解除や逮捕・拘留中の党首の即時釈放等を要求し、右が認められなければ選挙はボイコットするとの姿勢を崩しておらず、今後の選挙内閣と政党との対話の行方が注目されています。また、慢性的な電力不足、2007 年半ば及び後半の洪水・サイクロン災害の経済への影響、世界的な原油・食料価格高騰に起因する物価上昇等の国民の不満は高まっており、総選挙実施までの内政の動きについては注意を要する状況が続く見込みです。
- (ロ) 爆弾テロについては、2005 年 8 月に発生した全国的な同時多発爆弾事件の主犯格とされたイスラム過激派組織ジャマトゥル・ムジャヒディン・バングラデシュの首領を含む主要幹部は、2006 年初めに逮捕され、司法によって裁かれています。しかし、その後も、拠点等から相次いで武器・爆発物等が押収されるなど、活動が完全に沈静化していないことが伺える報道が度々なされています。また、そのほかにも、以下の事件が発生しています。
- (a) 2007 年 5 月 1 日、ダッカ市内の鉄道駅 3 か所で連続爆弾テロが発生し、1 人負傷（実行犯と思われる過激組織はいまだ摘発されておらず、再度攻撃を行う可能性もあり）。
- (b) 同年 5 月 31 日、ダッカ市内の駅のプラットフォームで小型の手製爆弾が爆発。
- (c) 同年 7 月 24 日、ダッカ大学構内他 3 か所で爆発が発生。
- (d) 同年 7 月 26 日、ダッカ市内の路上において爆発 2 回が発生し、数人負傷。
- (ハ) つきましては、同地域への渡航を予定されている方は、渡航の是非を含め自らの安全につき真剣に検討を行い、十分な安全対策を講じるようお勧めします。既に滞在している方は、不測の事態に備えて最新情報の入手に努め、事件が発生している地域への不要不急の外出を避けてください。やむを得ず外出する際は、公共交通機関の利用を控え、群衆が集結しそうな場所に近寄ることは避けるとともに、自己防衛手段を常に念頭に置くなど慎重な行動をとってください。

(問い合わせ先)

外務省領事局海外邦人安全課（テロ・誘拐に関する問い合わせを除く）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(外務省代表) 03-3580-3311（内線）5140

外務省領事局邦人テロ対策室（テロ・誘拐に関する問い合わせ）

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311（内線）3679

外務省海外安全相談センター

東京都千代田区霞ヶ関 2-2-1

電話：(代表) 03-3580-3311（内線）2901

外務省海外安全ホームページ <http://www.anzen.mofa.go.jp/>

携帯電話用：<http://www.anzen.mofa.go.jp/i/>

在バングラデシュ日本国大使館

住所：Plot No.5 & 7, Dutabash Road, Baridhara, Dhaka, Bangladesh

電話：(880-2) 8810087

